

報道実務家フォーラム2022				国際会議場			
時間割				1階		3階	
日程	コマ	開始	終了	井深ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
29 (金)	1	09:30	10:50	警察の怠慢を追及した報道「太宰府主婦暴行死事件～すぐえた命」 講師 ・塩塚陽介(テレビ西日本)	文春砲、その後のスクープの裏側と「報道するための法的危機管理」 ・加藤晃彦(文藝春秋)	デジタル時代の社会課題にどう斬り込むか～顔認証カメラ報道などから ・若江雅子(読売新聞東京本社)	
				11:10	12:30	デジタル調査報道最前線！ミャンマーの真実を明らかにしたNスペはどう作られた？ 講師 ・高田里佳子(NHKグローバルメディアサービズ) ・浄弘修平(NHK)	「報じるため」の法的リスク克服講座～メディア弁護士の助言 ・喜田村洋一(ミネルバ法律事務所)
	休	12:30	13:30	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
	3	13:30	14:50	地方紙連携のスクーパー愛知県知事リコール署名偽造事件はこうして暴いた 講師 ・竹次稔(西日本新聞社) ・酒井和人(中日新聞社)	オンライン・ハラスメントの現状と対策 女性記者「炎上」事案から考える ・礪波亜希(筑波大学)	実践・日経データジャーナリズム テクノロジーで「事実」をつかむ ・黄田和宏(日本経済新聞社) ・鷲森弘(日本経済新聞社)	
	4	15:10	16:30	医療情報の伝え方 新型コロナ「インフォデミック」に向き合う 講師 ・市川衛(一社メディカルジャーナリズム勉強会)	「辺野古に陸自部隊」極秘合意スクープはこうして取材した ・阿部岳(沖縄タイムス) ・石井暁(共同通信社)	調査報道をアップデートする「オシント」テクニック ・八田浩輔(毎日新聞社)	災害報道の現場から～水害をどう報じるか ・浜村満大(中国新聞社) ・堀江利雅(熊本日日新聞社) ・二宮京太郎(愛媛新聞社)
5	16:50	18:10	「あな特」の取り組み そして新聞のデジタルへの転換はどうする？ 講師 ・福岡慎一(西日本新聞社)	東洋経済が暴く精神医療の「闇」 こうして問題病院に肉薄した ・風間直樹(東洋経済新報社)	狙った土地・建物の実態をつかめ！不動産専門記者の登記簿活用術 ・本間純(日経BP)	どうする！？市役所建て替え～民主主義のあり方を問う ・佐々木一全(山陰中央新報)	
30 (土)	1	09:30	10:50	市民参加型で経営も成り立つ地域メディア「中海テレビ放送」の奇跡とは 講師 ・上田和泉(中海テレビ放送) ・三浦健吾(中海テレビ放送)	「スギ薬局会長夫妻にワクチン優先」スクープをどう取材したのか ・角野峻也(中日新聞社)	ひとり都会のバス停で亡くなったホームレスの女性 なぜ「顔」を追ったのか ・清水将裕(NHK)	
				11:10	12:30	新聞のデジタル戦略 持続可能なビジネスモデルをどう作るか 講師 ・安藤伸一(秋田魁新報社) ・荻田雅宏(静岡新聞社) ・鈴木陽介(日本経済新聞社)	科学者との連携で実現した調査報道「サクラエビ異変」のユニークさ ・坂本昌信(静岡新聞社)
	休	12:30	13:30	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
	3	13:30	14:50	デジタル時代の「伝え方」 データビジュアライゼーション最前線 講師 ・荻原和樹(スマートニュース) ・板津直快(日本経済新聞社)	情報公開活用術 I 「普段使い」のコツ教えます ・清永慶宏(読売新聞大阪本社社会部) ・宮崎園子(フリーランス)	児童虐待のくびき、どう断ち切る？ ・内海俊彦(産経新聞社) ・西山瑞穂(産経新聞社) ・山本祐太郎(産経新聞社)	河井夫妻「政治とカネ」を追うキャンペーン「差別 金権政治」 ・荒木紀貴(中国新聞社)
	4	15:10	16:30	調査報道のエコシステムを目指す「SlowNews」スクープ連発「フロントラインプレス」の活動と調査報道の未来(Presented by Slownews) 講師 ・高田昌幸(フロントラインプレス) ・熊田安伸(SlowNews)	語り合おう！音声コンテンツが拓く新しい報道の世界 ・神田大介(朝日新聞社) ・緒方憲太郎(Voicy) ・六倉大輔(長崎新聞社)	「国費解剖」公開資料で税金の無駄づかいを追う ・小西雄介(日本経済新聞社)	外国人の人権問題と入管施設をどう取材するか ・平野雄吾(共同通信) ・和田浩明(毎日新聞社)
5	16:50	18:10	「ヤジと民主主義」言論の自由を正面から問うドキュメンタリーはこう取材した 講師 ・山崎裕裕(北海道放送)	取材に使える！「刑事裁判の記録」を見る方法を伝授します ・清永聡(NHK)	「科学」と「公正」 気候変動問題を報じる時に大切にしたい二つのこと ・八田浩輔(毎日新聞社)	外国人労働者問題を巡るキャンペーン報道「五色のメビウス」に見る長期・広角展開の工夫 ・牛山健一(信濃毎日新聞社)	
1 (日)	1	09:30	10:50	東日本大震災を伝え続けるには これまでとこれから 講師 ・高橋鉄男(河北新報社) ・川端章子(岩手日報社) ・鈴木宏謙(福島民報社) ・桑田広久(福島民友新聞社)	大手メディアが報じない「キッズライン」企業の問題をどう取材したか ・中野円佳	「日本一長く服役した男」の取材手法と、デジタル時代の「伝え方」 ・杉本宙矢(NHK)	
				11:10	12:30	ニュースを読まないユーザーへの伝え方～Yahoo!ニュースの傾向からニーズを読む～(Presented by Yahoo!ニュース) 講師 ・前田明彦(Yahoo!ニュース) ・狩野智彦(Yahoo!ニュース)	一歩先行く情報公開請求～情報公開活用術Ⅱ・専門家が疑問に答えます ・三木由希子(情報公開クリアリングハウス)
	休	12:30	13:30	昼休み	昼休み	昼休み	昼休み
	3	13:30	14:50	リサーチ力を高めるネットでの情報収集と検証(Presented by Google News Initiative) 講師 ・古田大輔(GoogleNewsLab)	岡山県知事の「政治とカネ」を暴いた手法と地方ですぐ使えるテクニック ・安井俊樹(NHK)	米軍や自衛隊の基地に絡む問題、安全保障上の機密の「壁」どう崩す？ ・金良孝也(琉球新報社)	
4	15:10	16:30	SNS 炎上しないやりとりと真偽の見分け方、今後のデジタル発信 講師 ・足立義則(NHK) ・柿崎靖(共同通信社) ・酒井沙知子(共同通信社)	記者のためのデータジャーナリズム講座 ・斎藤康史(Bloomberg)	ローカルメディア記者が見たアメリカの地方紙とコミュニティの現在・これから ・蓮見朱加(神奈川新聞) ・吉江圭介(河北新報) ・山口亜祐子(スマートニュースメディア研究所)		